

交通安全かわら版

令和3年2月
茨城県警察本部交通総務課
No. 5

～令和3年1月末の交通死亡事故～

1月末の死者数7人(高齢者が約9割)

1 全国との比較

★交通事故死者上位都道府県

順位	都道府県	死者数	前年比
1	大阪	13	+2
2	埼玉	12	+5
3	神奈川	11	-8
4	群馬	10	+9
4	東京	10	-1
6	兵庫	9	±0
6	千葉	9	-1
8	北海道	8	+1
9	高知	7	+3
9	茨城	7	-5

★人口10万人当たり

順位	都道府県	死者数
1	高知	1.01
2	佐賀	0.74
9	茨城	0.25
全国平均		0.16

※人口
R2/7/1 現在

★自動車1万台当たり

順位	都道府県	死者数
1	高知	0.12
2	佐賀	0.09
17	茨城	0.03
全国平均		0.02

※自動車台数
R1/12/31 現在
小数点第2桁以下
まで参照

※全国の死者数 198人 対前年比 -64人(-24.4%)

2 県内の交通死亡事故の主な特徴【発生件数 7件、死者数 7人】

市町村	常陸太田市が2人で最多
地域	県北が3人で最多、次いで県西が2人、鹿行・県南が各1人、県央が0人
原因	脇見漫然が4件で最多、次いで安全速度が2件
飲酒運転	発生件数0件(前年比±0件)、死者数0人(前年比±0人)
事故類型	人対車両が6人で最多、次いで車両単独が1人 小類型では、人対車両一横断中が5人で最多
昼夜時間帯	昼間(3人 前年比-2人 構成率42.9%)、夜間(4人 前年比-3人 構成率57.1%)
死者年齢層	高齢者6人(構成率85.7%) ※「高齢者」は65歳以上 80歳以上6人(構成率85.7%)、20歳代1人(構成率14.3%)
シートベルト	四輪車乗車中の死者1人中、0人がシートベルト非着用
その他	1月中の死亡事故(7件 死者7人)の特徴 ・高齢者が亡くなる交通事故が6件と多発(高齢率 85.7%) ・青少年(16~24歳)が亡くなる交通事故が1件発生

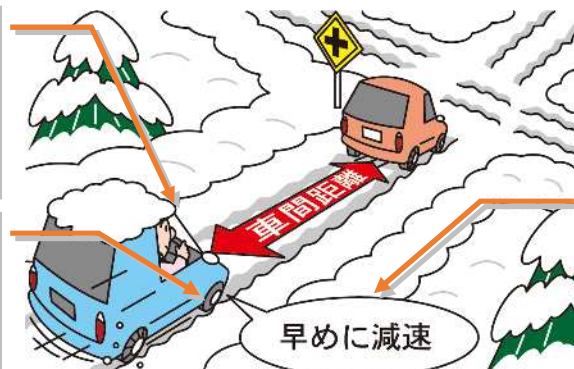
更に詳細な内容を知りたい方は、県警ホームページまで

スリップ事故に注意!

茨城県では1月12日の降雪等により、2日間で200件以上のスリップ事故が発生

急ブレーキや急ハンドル、急加速といった「急」のつく操作は控えましょう!

スタッドレスタイヤへの交換や、タイヤチェーンを準備しましょう!



速度を控えて、車間距離を十分にとりましょう!